

委員長あいさつ

● 総務・広報委員会

委員長 那須 博巳



総務と広報が一体になって早3年目、人前に立つことが苦手の私、長尾代表幹事から委員会の中でも簡単だということで仰せ付けりましたが、今では行事の多さに非常に戸惑っています。殆どの事業に総務として関わり、20周年事業と相まって非常に忙しい1年になりそうです。FILEの発行、ホームページの更新と不慣れな

作業もいろいろありますが、今年は大変頼もしい委員会のメンバーを揃えていただきました。総務広報委員会一同、精一杯頑張っていくしますので、是非とも皆様のご協力をお願いいたします。

● 親睦委員会

委員長 大丸 松治

長尾代表幹事が打ち出された今年度のテーマ「混在一体」の中での、自由な発言・情報交換も「気心が知れる」というペースがあってこそ、実りのある、居心地の良い場になると思います。

親睦委員会がOKCのよりよい活動の下地づくりができますよう、委員一同、明るく、元気に一年間やってみよう。

皆様の熱いご協力とご参加で、納涼例会・忘年例会、そして設立20周年記念式典を盛り上げて頂きますようお願いいたします。



● 事業委員会

委員長 菅野 憲



昨年の親睦委員長にひきつづき、今年度は長尾代表幹事のもと、OKCのメイン事業である「学校との懇談会」と「ワンデーエクササイズ」のお世話をさせていただくことになりました。今年度はOKCの20周年ということもあり、ワンデーエクササイズもその記念事業の一つとして位置づけられるとのことで、その重みを感じる次第です。各事業とも今後価値あるものとして、続けて行くためには、ニーズにあわせて少し

づつ内容に変化をつける必要があるのではと思います。役員の方々の意見を参考に進めたいと思っています。又、前事業委員長の藤澤道太氏より汗と涙の結晶である貴重なデータファイルを借りることができ、大変心強く思い、感謝致して居ります。今後とも会員、賛助会の皆様のご協力を得ながら各事業を進めていきたいと思っていますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

● テーマ・交流委員会

委員長 藤澤 道太



心が疲れた時は空を見上げよう！
広がる青い空を見上げていると、悩みや辛い事がささいな事のように思えてくる…。
悩んだ時は、のびやかな自然の中に身を置いてみよう。
原点に戻ってゆったりと時を過ごしてみよう。
新しい何かに気付く事が出来そうな気が

がします。
今年度のテーマ『原点の追及』から『混在一体』へ添って、テーマ・交流委員会は頑張っています。

● 20周年記念委員会

委員長 倉森 治



今年度、創立20周年にあたり記念委員長を拝命いたしました。
創立以来、役職に就くことなく過ぎ、ご厄介にばかりになっておりましたが、終に年貢の納め時となった次第です。何卒よろしくお願い申し上げます。
記念事業としては11月18日(土)ルネスホールで公共建築週間に呼応した講演会を企画しています。講師は国立西洋美

術館館長 青柳正規先生です。その前日17日(金)は山陽新聞社さん太ホールでレイス・カーンの伝記映画を上映予定中です。
3月20日(火)は祝賀式典と懇談会、催しとして狂言の公演を準備しています。
記念誌、名簿の発行もいたします。
折角の20周年ですから楽しく有意義な年にしたいものです。皆様のご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

6月例会報告

●テーマ・交流委員長/藤澤 道太

「女ひとり世界一周ほのぼの旅」

6月例会を6月21日(水)に「岡山県生涯学習センター」にて開催いたしました。講師には我等と同業の建築士である河本由佳さんをお招きして「女ひとり世界一周ほのぼの旅」と題して、旅行中の多数の写真を交え、建築士の目で見た世界の町並みや建物、一人の若い女性として触れた人情話やエピソードを、約一時間半に渡りお話し頂きました。有名建築家による有名な作品を始め、街で偶然発見したおもしろ建築等々、現地に今すぐにも見に行きたくする様な建築の写真を多数拝見し、ミニ世界建築行脚をさせて頂きました。

今回は、試行として例会後の食事を取止め会費を無料として開催いたしました。この件につきましては、会員の皆様の御意見をいただければと思います。

『河本ぼあらの 地球はまあいいよ』(イカロス出版)
333ページ、カラーページもいっぱい ¥1,680(税込)



学校との懇談会について

●事業委員長/菅野 憲

今年度の懇談会場は昨年と同じ岡山市立中央公民館でありましたが、第5ホールから第5研修室に替わり、かなり狭くなった為、計画時には参加者が自由に話しやすいレイアウトを考えようとしていましたが、とてもそんなスペースはなく、コの字型の変形レイアウトとなってしまう、それに加え冷房も入らないという苛酷な状況の中で、参加者61名が窓を全開しての懇談会となりました。内容については、挨拶関係はできるだけ圧縮して、学生さんとの会話を中心にした時間を出来るだけとり、後に各校の先生方の意見及び現状を話してもらいました。学生さんからの『就職の準備として学ぶこと』や『設計の上で、どのような事を勉強すればいいか』等の質問に対して、OKCの会員及び来賓から各々の回答を示し、又「県内で好きな建築物は？」との問いに、回答者側がたじろぐ一幕もあり、和やいだ

雰囲気ななか休憩に入り、後半各校の先生方の意見及び現状を聞くために、官・学の連携や取り組みはいろいろ進んでいるようだが、産との連携・取り組みが遅れているように感じられた。又、ワンデーエクササイズについては、実現可能な形に結びつくような課題を提示してほしい、又学校が協同で作業が出来るような課題も考えてほしい、との意見もで、OKC側からは、人作りの観点から、各学校の持ち回り(役割分担)なども、今後考えてはどうか、と言う提案も出るなか、「将来に向けてのワンデーの在り方を2~3年かけて方向づけていきたい」という長尾代表幹事のまとめで会は盛会裏(?)に幕を閉じました。最後になりましたが、準備と片付けに汗を流していただいた会員、賛助会員の皆様、事務局の苅田さん本当にご苦労さまでした。感謝

○ 参加校

岡山県立大学、川崎医療福祉大学、ノートルダム清心女子大学
美作大学、岡山科学技術専門学校、岡山理科大学専門学校
中国デザイン専門学校、岡山県立東岡山工業高等学校
岡山県立水島工業高等学校

○ 共催者参加者

(社)岡山県建築士会
(社)岡山県建築士事務所協会
(社)日本建築家協会中国支部岡山建築家の会



賛助会から、新年度を迎えて

●賛助会 幹事長/藤原 光啓



長尾代表幹事の舵取りの元で、新年度がスタートして早3ヶ月が終わろうとしておりますが、今年度はOKC発足20周年の記念の年でもあります。長尾代表幹事は「原点の追及」から「混在一体」へのテーマの元にもつとくエナジーに行動されておられます。従来の事業はもとより、20周年の記念行事も記念式典・記念事業・記念誌の3本柱で着々と進んでおり、私たち賛助会といたしましても、裏方として徹底的にこの記念の御翼を担がせていた

こう思っております。この一年、賛助会1社1社の皆様の御支援を受け、力強く代表幹事・幹事・正会員の各会社を応援し、次年度以降もOKCが発展し続ける糧になるよう頑張ります。又、賛助会としての事業の交流を、深めたいとも考えておりますので、是非、皆様の協力・積極的な参加活動をお願い申し上げます。